

わーくす昭和橋ふれあいまつりを開催

4月21日(日)、に「わーくす昭和橋ふれあいまつり」が開催されました。

今回は仲間の会の役員さんで開会宣言、ステージでのグループ紹介、閉会宣言を行うなど、仲間も大活躍でした。ステージでは暑い日差しのもと歌、ダンスを披露し、小さな子どもも一緒に踊る姿もみられるなど、大盛り上がりでした。

先着250名限定で「MSKAまん」(抹茶白玉かえるあんまん)をふるまい、お客様から、「白玉とあんこのバランスが絶妙」「皮がふわふわモチモチで美味しい」「小さい子どもも美味しいと食べました」など大変好評をいただきました。



肉まんの実演も行い、日頃行っている肉まん包みの技を披露しました。調理室の前に人だかりもでき、「すごい!!」「熟練の技だ」など、驚きの声が聞こえました。

アンケートでは昭和橋学区や隣の学区の方々が多数来場していただいていることがわかり、地域に根付いたおまつりになってきていると実感しました。

たくさんさんのボランティアの方々や、地域の関係者のご協力のもと、楽しいおまつりを開催することができました。皆さま本当にありがとうございました。

(わーくす昭和橋 石原成章)

編集後記

今回の「明日をつむぐ」青葉号は、いかがだったでしょうか？

この度、表紙をイメージチェンジし、新たに畑の様子をお伝えする連載企画も始まりました。

また、特集面では、法人の事業所のとりくみ内容などを順に紹介していく予定です。まずは、児童デイサービスさざなみの活動の様子を紹介しています。

さて、新年度を迎え、新しい仲間や職員との出会いがありました。

私も1年前の4月、ドキドキワクワクしながらみなと福祉会に入職したことを思い出しました。新しい環境にとまどい、まだ慣れない日々を過ごしている仲間や職員もいるかと思いますが、法人全体で力を合わせて、明るく楽しい1年にしていきたいと思っています。

(神村 早紀)

ガイドヘルパー養成講座おこないます

資格をとって街に出よう



受講生募集中!!

日時：7月6日(土)・7日(日)・15日(月)  
午前9時～午後5時(予定)

会場：みなと福祉会 育つ会センター

費用：受講料 10,000円(テキスト代含)

申し込み・お問い合わせ先

TEL：052-383-2280

ネットワークみなと  
担当：川又、伊藤



# ともに育つ会ニュース



港区障害者(児)とともに育つ会 〒455-0803 港区入場1-114-1 TEL(052)355-8000

## 2019年度ともに育つ会 総会開催

2019年4月15日(月)に「港区障害者(児)とともに育つ会」は2019年度総会を、わくす昭和橋4階・大海ホールにて総勢53名の会員の参加で開催しました。

来賓として前名古屋市長議員山口清明氏、愛知県障害者(児)の生活と権利を守る連絡協議会から野原信一会長が参加して頂き、ご挨拶を賜りました。

総会の記念講演として、日本福祉大学准教授・伊藤修毅氏に「障害者の性について・人権として捉える」と題して、ご講演頂きました。今まで親として、障害を持つ我が子の性の問題を正面から向き合う事に躊躇していた人も多くいる中で、障害があろうが、なかろうが、性を権利として捉える、障害者も結婚し、家庭を形成する権利がある、親になる権利があるという事を改めて確認することが出来ました。



磯崎会長

そして、今までの性教育が恋愛や性行為を禁止してきた中で、障害を持つ子どもに、包括的なセクシュアリティ教育が必要だとの伊藤修毅氏の講演に深

い感銘を受けました。人間の全人格的な発達をめぐす中、性の問題をタブー視したり、避けることはありえませんが、家族も支援者も、「権利としての性」を今後も深めていきたいと思えます。

総会では、2018年度事業報告・決算、2019年度方針・予算・2019年度要求書・役員体制を承認し、磯崎会長を再選しました。要求書については、今後も議論を重ね、更に深め、港区との19回目の懇談会につなげていきます。

元号が平成から令和にかわった今年、私たちは、何が変わるか、変わったか、何を变えていくのか、障害者の人権が、社会保障がどれ程よくなったか。

障害者差別解消推進条例が4月1日に施行されました。障害があろうが、なかろうが、誰もが暮らしやすい街づくりを目指して、運動を進めて行く決意ですので、よろしくお願いたします。



伊藤修毅氏

### 新規会員募集・更新のお願い

「ともに育つ会」は、障害者の権利と生活を守る運動と、障害のある人も、ない人も、誰もが暮らしやすい地域づくりを目指して活動をしています。

個人会員は1口：1,000円～ 団体会員は1口：5,000円～

#### 《振込口座》

- ・ゆうちょ銀行 (口座記号) 00810-3 (口座番号) 214400
- ・百五銀行 当知支店 (店番 033) (口座番号) 16610 (口座名) 港区障害者児とともに育つ会 会長 磯崎 明美

### ともに育つ会 主な年間計画

- ・6月7日(金) あいち平和行進参加
- ・8月4日(日) 愛知母親大会(知多市)
- ・8月7日(水)～ 原水禁世界大会(長崎)
- ・9月～ 港区役所との懇談会
- ・9月28日(土) 港区ふれあい広場
- ・11月9日(土)～10日(日) 港生涯学習センター文化祭(展示系)
- ・11月16日(土) 港生涯学習センター文化祭(舞台系・港文化小劇場)
- ・12月21日(土) 第42回港区合同クリスマス会

# 2019年度 新入職員の紹介

2018年5月から2019年4月までに採用された職員のみなさんから入職のきっかけや仕事をはじめと感じていること。自身の趣味やアピールなどを語っていただきました。



あしたの家  
堀 七彩さん

あしたの家新卒採用の堀七彩です。大学4年間は福井県に住んでおり、現在は実家のある岐阜から通勤しています。趣味は旅行をしたり、ライブや舞台に行ったりすることです。

あしたの家では毎日笑顔で楽しく仲間の皆さんと過ごしたいです。いたらない点もあるかと思いますが、これからよろしく願います。



うろじの家  
水谷 和典さん

4月からうろじの家に配属となりました水谷和典です。みなと福祉会で働こうと思った動機は、私たちがあたりまえにしていることが、難しい障がいのある方々のニーズに応えた支援や良い生活を送って頂くために利用者さんにどんな夢、どんな生活を送りたいのかをよく聞き、想いに寄り添いながら、「自分らしく」生活していただけるお手伝いがしたいと思い志望しました。



みなとホーム  
中嶋 彩夏さん

入職の動機は、自分の住む地域がより暮らしやすい環境になるようなお手伝いができたら良いと思ったからです。実際に働いてみて、仲間のみなさんと過ごす時間はとても楽しく、職員の方々も優しい方ばかりなため、毎日楽しく充実した生活を送ることができ、みなと福祉会に入職して良かったと感じています。

自分の興味を広げたいので、様々な方とお話できたらうれしいです。よろしく願います。



あしたの家  
澤田 佳苗さん

澤田佳苗です。豊田の田舎育ちで4月から名古屋で一人暮らしを始めました。出身大学は中京大学で、社会福祉を学んでいました。趣味は、定食のような料理が出てくるカフェを探したり食べに行ったりすることです。初めてのことばかりで不安もありますが、仲間や職員の方々にたくさんの事を学びながら、楽しく様々なことができたらと思います。よろしく願います。



しおかぜ作業所  
栗田 真理子さん

私は、今年の3月まで、幼稚園で栄養士として、4年勤めました。幼稚園で勤務していくなかで、「栄養士の資格を生かしながら、なにかプラスで私に出来ることはないかな?」と考えている時に、求人を見て、取り組みを知り、関心を持ちました。

まだまだわからないことだらけで、たくさんご迷惑をかけるかと思いますが、仲間に寄り添って支援ができるように頑張ります!



みなとホーム  
絹村 要さん

はじめまして。4月1日より入職しました。前職のグループホームでは利用者さんのADLが高く、関わりが少なかったため、少しでも支援を通じて関わりを持ちたくて当法人を選びました。

現在、入職して3週間が過ぎ、限られたホームですが1人で泊まりができるようになり、少しは力になれているかと思っています。まだ、なじんでいない仲間もいるため日々奮闘中です。一人前の世話人と認められるよう努力していきます。



あしたの家  
佐々木 泰幸さん

佐々木泰幸です。仕事に慣れるまで時間がかかるかもしれませんが一生懸命頑張っています。

地元に住んでいますが、土地勘はあまりないので少しずつ仲間の事を理解していくとともに、地域のいろいろな情報なども知っていききたいと思います。よろしくお願いします。



みなとホーム / しおかぜ作業所  
元山 しのぶさん

はじめまして。趣味は色鉛筆画、読書、Motorcycle（旅・整備）です。

みなとホームの世話人としおかぜ作業所を兼任し約10ヶ月が経ちました。入職したころをふり返ると、仲間の個性やこだわりを自身へ叩き込むべく奮闘していました。現在は意思疎通や関係性をいかにすれば構築できるかと、トライアル・アンド・エラーを重ね実践勉強中です。よろしくお願いいたします！



わーくす昭和橋  
成田 紫苑さん

4月からわーくす昭和橋に入職いたしました、成田と申します。前職では歯科クリニックに勤めており、

沢山の患者様と関わる中でどれだけ食事が人の喜びであるかを知りました。わーくす昭和橋では食を通して仲間の皆さんの楽しみや喜びを増やしていけるよう、美味しい食事を提供していきたいと考えております。また、お一人お一人に寄り添い、笑顔を引き出せるような職員をめざしていきます。



みなとホーム  
加藤 敦昭さん

前職は、全く福祉と関係のない仕事をしていましたが、みなと福祉会とのあるきっかけで福祉に興味を持ち、

チャレンジを決意しました。世話人として不安もありますが、仲間とふれあうなかで名前を覚えてくれたことなどうれしかったです。

まだまだ専門的な知識が乏しく、ご迷惑をおかけしますが1日も早く信頼できる職員になれるよう努めていきたいと思っております。

## 先輩職員から 励ましのメッセージ

うろじの家  
田中 大貴さん



入職4年目の田中大貴です。今年から新しいグループで仲間と共に畑作りの挑戦をしています。入職した当初は、ある仲間との関わり方がわからず困っていました。趣味の話振っても返答が無く、この関わり方でよいか不安になっていました。ところが、ある朝「大貴さん」と名前を呼ばれ驚きました。その仲間から声をかけられ、とても嬉しかったのを今でも覚えています。

仲間は、その日の体調や気分によって感情が左右されるかもしれません。仲間との関わり方に正解はないので、工夫をこらして自分なりの関わり方を見つけていってほしいです。

わーくす昭和橋  
鈴木 穂波さん



ようこそみなと福祉会へ！

新しい環境となり、わくわくした気持ち反面、不安な気持ちもたくさんあるかと思います。少し前にはなりますが、私も入職時は不安いっぱい悩んだのを覚えています。そんな時に相談に乗ってくれたのが先輩職員の皆さんでした。みなと福祉会には、味方になってくれる先輩職員がたくさんいます。抱えこまずに相談してくださいね。一緒に考えて成長していきましょう。笑顔になれる瞬間があれば、良い支援ができていく証拠だと思います。これから仲間とともに楽しいことや、少し大変なことも一緒に感じ成長していきましょう！